

成果指標の達成状況

成果指標の達成状況の確認結果は以下のとおりである。

現計画の成果指標及び目標値						指標等の見直し事項	現時点における目標達成見込み ※一部指標については、指標の見直しを行っている						今後の対応方針	関連部署	
施策の基本方針	基本交通施策	指標	単位	策定時の値	目標値		単位	策定時の値 濃青: 見直し項目	目標値 濃青: 見直し項目	現況値	現時点での 目標達成	R12年度の 目標達成見込み ※現状のまま推移した場合			指標の状況
1 公共交通が利用しやすい、環境にやさしい交通機関の整備	11 効率的な公共交通ネットワークの実現	111 ミニバス利用者	(万人/年)	75 (H21)	80 (R12)	【指標の見直し】 ・各年次での運行本数や運行距離の違いを考慮し、指標を運行距離当たりの乗車人数(人/km)に変更	(人/km)	3.74	3.98	3.34			・運行距離当たりの乗車人数は、目標を達成しない可能性がある。 ・新型コロナウイルスの影響でR2年度の利用者は67.2万人/年まで減少している。	・路線の延伸により、運行距離当たりの利用者は減少している。また、新型コロナウイルスの影響により特に減少がみられる。今後も引き続き利用促進を図る必要がある。	交通対策課
		112 公共交通利用数	(万トリップ/日)	31.6 (H20)	35 (R12)	【策定時の値の見直し】 ・H20PT調査確定値を用いて見直し	(万トリップ/日)	30.4 (H20)	35.0 (R12)	30.1 (H30)			・トリップ数の減少や新型コロナウイルスの影響等から、目標を達成しない可能性がある。	・総トリップ数減少による影響を考慮して、公共交通分担率向上とあわせて、利用者促進を図っていく必要がある。	交通対策課
		113 公共交通分担率(代表交通手段)	(%)	35.0 (H21)	35 (R12)	【策定時の値の見直し】 ・H20PT調査確定値を用いて見直し	(%)	35.2 (H20)	35.2 (R12)	38.3 (H30)	○	○	・すでに目標を達成している。		
		114 公共交通に対する満足度	(%)	76.8 (H21)	80 (R12)		(%)	76.8 (H21)	80.0 (R12)	80.6 (R2)	○	○	・既に目標を達成しているが、年度ごとの満足度に差がある。	・目標に向けて、引き続き対応を行う。	交通対策課
	12 公共交通利用環境の整備	121 バリアフリー特定事業計画における歩道のバリアフリー化率	(%)	26.7 (H21)	100 (R12)	【策定時の値・目標年次の見直し】 ・策定時の旧交通バリアフリー特定事業計画がH22年度で目標年次を迎えたことを考慮し、H23年度に策定された調布市バリアフリー特定事業計画に沿って見直し	(%)	24.9 (H24)	— (R2)	54.8 (R2)		—	・現計画の目標年次がR2年度である。 ・現時点では目標を達成していない。	・目標年次が終了しており、新たな計画に基づき目標値の見直し等の必要がある。	交通対策課 街づくり事業課 道路管理課
	13 環境にやさしい自動車利用の実現	131 運輸部門CO ₂ 排出量	(万t-CO ₂)	17.8 (H2)	10 (R12)	【基準年・目標値の見直し】 ・地球温暖化対策実行計画(地域施策編)が策定されたことを踏まえ見直し	(万t-CO ₂)	14.0 (H25)	9.1 (R12)	12.2 (H29)		○	・策定時よりCO ₂ 排出量は減少している。	・高い目標であり、達成に向けて引き続き対応を行う。	環境政策課
		132 自動車分担率(代表交通手段)	(%)	16.0 (H20)	16 (R12)		(%)	16.0 (H20)	16.0 (R12)	12.0 (H30)	○	○	・すでに目標を達成している。	・目標に向けて、引き続き対応を行う。	交通対策課
2 適切に機能分担された快適な道路整備	21 選択・集中による重点的な幹線道路網の整備	211 都市計画道路整備率	(%)	46.9 (H21)	60 (R12)	【目標値の見直し】 ・整備計画が改定されたことを踏まえ見直し	(%)	46.9 (H21)	60.0 (R12)	54.2 (R2)		—	・現時点では目標を達成していない。	・目標に向けて、引き続き対応を行う。	街づくり事業課
		● 自宅などから目的地まで円滑に移動できる道路ネットワークが形成されていると感じている市民の割合	(%)	—	—	【指標の見直し】 ・調布市基本計画での指標と同様の指標を設定する	(%)	72.0 (H30)	75.0 (R4)	64.9 (R2)		—	・年度ごとの満足度に差があり、推移に留意する必要がある。	・基本計画における目標年次が令和3年であり、新たな基本計画の策定に合わせて目標の再設定が必要である	街づくり事業課
	22 地域特性に応じた生活道路網の整備	212 生活道路網整備率	(%)	30.1 (H21)	38 (R12)	【目標値の見直し】 ・整備計画が改定されたことを踏まえ見直し	(%)	30.1 (H21)	— (R2)	52.5 (R2)		—	・現計画の目標年次がR2年度である。 ・現時点では目標を達成していない。	・目標年次が終了しており、新たな計画に基づき目標値の見直し等の必要がある。	街づくり事業課
3 歩行者・自動車が安全・安心に移動できる環境整備	31 自転車利用環境の整備	311 自転車走行空間の満足度	(%)	29.0 (H21)	60 (R12)		(%)	29.0 (H21)	60.0 (R12)	34.5 (R2)			・年度ごとの満足度に差があり、推移に留意する必要がある。	・目標達成に向けてさらなる対応が必要である。	交通対策課
		312 自転車走行空間の整備延長	(km)	10.4 (H21)	25 (R12)	【目標値の見直し】 ・整備計画が改定されたことを踏まえ見直し	(km)	10.4 (H21)	61.5 (R12)	36.2 (R2)			・策定時より整備は進んでいるが、このまま推移すると、目標を達成しない可能性がある。	・目標達成に向けてさらなる対応が必要である。	交通対策課
		313 適正な自転車等駐車場の整備済駅数	(駅)	5.0 (H22)	9 (R12)		(駅)	5 (H22)	9 (R12)	7 (R2)		○	・策定時より整備は進んでおり、目標を達成する可能性がある。	・目標に向けて、引き続き対応を行う。	交通対策課
	32 安全・安心な歩行空間の確保	321 道路が安全と感じる市民の割合	(%)	49.2 (H21)	70 (R12)		(%)	49.2 (H21)	70.0 (R12)	54.4 (R1)			・年度ごとの満足度に差があり、推移に留意する必要がある。	・目標達成に向けてさらなる対応が必要である。	街づくり事業課 道路管理課
		322 歩行空間の満足度	(%)	58.0 (H21)	70 (R12)		(%)	58.0 (H21)	70.0 (R12)	65.5 (R2)		○	・年度ごとの満足度に差があり、推移に留意する必要がある。	・目標に向けて、引き続き対応を行う。	街づくり事業課 道路管理課
4 活力・魅力を支える中心市街地(駅周辺)の形成	41 中心市街地がにぎわっていると感じている市民の割合	41	(%)	52.3 (H21)	65 (R12)		(%)	52.3 (H21)	65.0 (R12)	75.0 (R2)	○	○	・既に目標を達成しているが、年度ごとの満足度に差があり、推移に留意する必要がある。	・目標に向けて、引き続き対応を行う。	街づくり事業課 産業振興課
		42 中心市街地内3駅利用者数	(人/日)	169,116 (H21)	176,000 (R12)		(人/日)	169,116 (H21)	176,000 (R12)	185,562 (R1)	○	○	・すでに目標を達成している。	・目標に向けて、引き続き対応を行う。	街づくり事業課
		43 中心市街地歩行者通行量	(人/日)	36,963 (H20)	37,000 (R12)	【指標の見直し】 ・現況値の把握が困難なことから、パーソントリップ調査による算出方法に見直し(代表交通手段)	(万トリップ/日)	10.2 (H20)	10.2 (R12)	10.4 (H30)	○	○	・すでに目標を達成している。	・目標に向けて、引き続き対応を行う。	街づくり事業課